

# 弥彦村社教だより

令和元年12月25日 No.14

弥彦村社会教育委員の会

《社会教育委員です。よろしくお願ひします。》

昨年度、社会教育委員の会では、PR動画コンクール開催、先進地見学、交流会の開催、糸魚川で行われた県大会での活動発表等々に取り組みました。今年度は社会教育委員の会の活動を再構築するということで、持続可能な活動、地域づくりに関わる取り組みを推進するため、新たに3名（河井委員長・渡辺副委員長・半間委員）の委員を加え、活動しています。

## ●河井 昌之（弥彦中学校）

今年度、社会教育委員の会の委員長を務めさせていただくことになりました。弥彦村の社会教育がより一層充実し、さらに発展できるよう尽力して参りたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

## ●渡辺 和也（矢作）

今年度から社会教育委員になりました。何をやっても良い集まりだと聞いて私も私なりに、弥彦村を盛り上げるお手伝いが出来ればと思い楽しみに活動しております。いろいろな人の意見を聞きながら、いろいろな事を実践して行こうと思っていますのでよろしくお願い致します。

## ●半間 義之（矢作）

今年度より社会教育委員を務めさせていただきます。弥彦中学校PTA会長、学校運営協議会委員。子供達との繋がりを大切に、社会教育を通して弥彦村の明るい未来の為に何が出来るとか考え活動していきたいと思ひます。

## ●平井 茂人（村山）

社会教育委員最長老の平井です。67才ですが中学生にテニスを教えているので気は若いです。家族は90才の祖母と妻と娘夫婦（夫は単身ロンドン赴任中）、孫2人の6人です。人生100年時代に合わせ、100才まで健康でいられるよう、多くの人に会う事、前向きに考える事を心がけています。孫達にも100年時代を生き抜く力を身につけさせようと日々、奮闘しています。

●柏原 路子（麓）

社会教育委員4年目となりました。自分に何ができるのか・・・？日々模索しています。これからも委員長を中心に、メンバー全員で協力して、自分たちで考え、動き、輪を広げる社会教育活動を目指したいと考えています。

●丸山 浩（弥彦）

平成30年に社会教育委員に任命され、活動に参加させて頂く事となって二年目になりました。『学校と地域の連携・協働、地域の将来の人材の育成、地域住民のつながりを深める』活動をする社会教育委員の役割に貢献できるよう責任感を持って職務にあたっていこうと思います。

●那須 裕美子（川崎）

平成29年5月～社会教育委員の仲間入りをした那須裕美子です。弥彦村が好きで、弥彦村の為に何か出来たら…。という想いだけで、委員になりました。未だに手探り状態の委員ではありますが、多くの方々に出逢うことが出来、色んな経験もさせていただき、その全てが今の私の人生の糧になっています。これからも一期一会を大切に活動していきたいと思えます。宜しくお願い致します。

●本間 美幸（弥彦）

委員になり三年目です。委員のみんなに助けてもらいながらここまで続けることが出来ました。少しでも弥彦村の皆さんが喜んでくださるように、私自身も楽しみながら地道に活動していこうと思います。宜しくお願い致します。



## 《昨年度の取り組み》

- 4月 第1回社会教育委員の会
- 5月 第2回社会教育委員の会  
PR動画コンクール実行委員会立ち上げ  
社教だよりNO.9発行
- 6月 中越地区役員会・代議員会  
第3回社会教育委員の会  
社会教育委員等研修会  
先進地見学（長岡子育て支援センター2か所訪問）
- 7月 社教だより号外発行  
第4回社会教育委員の会
- 8月 第5回社会教育委員の会  
PR動画コンクール開催  
社教だよりNO.10発行
- 9月 第4回地域づくり交流会・懇親会開催
- 10月 第6回社会教育委員の会（県大会活動発表リハーサル）  
中越社会教育研究集会参加  
県社教大会  
PR動画コンクール表彰式  
社教だよりNO.11発行
- 11月 第7回社会教育委員の会  
社教だよりNO.12発行
- 12月 弥彦村教育委員会主催「教育フォーラム」参加
- 1月 第8回社会教育委員の会
- 2月 社教だよりNO.13発行
- 3月 教育委員との合同会議・来年度への提言  
社会教育事業評価会議



## 《今年度11月までの取り組み》

- 6月 中越地区役員会・代議員会  
第1回社会教育委員の会
- 7月 第2回社会教育委員の会
- 8月 第3回社会教育委員の会  
中越地区社会教育研究集会参加
- 10月 第4回社会教育委員の会  
第5回社会教育委員の会
- 11月 弥彦村教育委員会主催「教育フォーラム」参加  
第5回地域づくり交流会・懇親会開催



## 第 58 回中越地区社会教育研究大会の報告

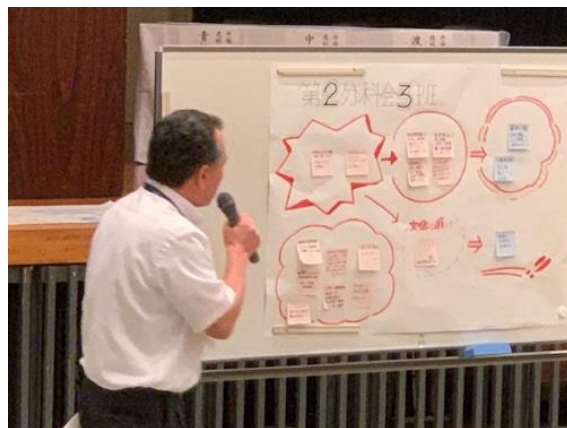
委員長 河井 昌之

令和元年 8 月 28 日（水）、見附市中央公民館で第 58 回中越地区社会教育研究集会见附大会が開催されました。弥彦村からは、河井、柏原委員、那須委員、本多事務局の 4 名で参加してきました。

午前中は、講演会と実践発表がありました。講演会では、「近未来を生き抜く社会教育」と題して、『特定非営利活動法人 NPO さんじょう』の事務局長 小林 淳様による講演を聞きました。近未来に起こる社会の変化、社会の中で NPO が果たす役割などについてお話をされました。今後は、持続可能な社会にしていくこと、人々が生きがいをもって社会参加できる環境をつくっていくことが大切であることを学びました。そのためには、社会教育が大きな役割を果たすということを改めて確認しました。

実践発表は、田上町の取組の発表でした。社会教育委員が関わった事例として、男性限定ボイストレーニング教室の活動についての紹介でした。社会教育委員が立ち上げた活動が徐々に広がり、参加者が増加したことで、現在は自主サークルとして活動が継続されているという内容でした。私たち社会教育委員にとって、大変参考になる事例でした。

午後は 4 つの分散会に分かれ、「地域コミュニティと社会教育の関わり」というテーマでグループ協議を行いました。それぞれの地域の社会教育の現状や課題、これから取り組んでいくことなどについて意見交換を行いました。地域によって現状や課題は様々でしたが、いくつかの参考になる取組を知ることができました。その後、各グループで話し合ったことを全体で発表しました。弥彦村の本多事務局がグループの代表として発表しました（右写真）。今回の研究大会を通じて、これからの社会にとって、社会教育の発展は非常に重要な意味をもってくることを実感しました。弥彦村でも、社会教育として様々なイベントが行われています。それらのイベントに関心をもってもらい、多くの人々が参加できるようにすることが大切だと思います。そして、村民が生きがいをもって豊かに生活できる村にするために、社会教育に積極的に参画する人を増やしていくことも必要だと感じています。



今後も、社教だよりで弥彦村の社会教育の取組を紹介していきますので、ぜひお読みください。

委員長 河井 昌之（弥彦中学校）

委員 平井 茂人（村山）

委員 丸山 浩（弥彦）

委員 半間 義之（矢作）

事務局 本多 正（教育課）

副委員長 渡辺 和也（矢作）

委員 柏原 路子（麓）

委員 那須 裕美子（川崎）

委員 本間 美幸（弥彦）

※ご意見のある方は、近くの委員、もしくは、教育委員会事務局（94-1021）にお電話ください。